

年末の特別練習

岡本昭男

年末。

着陸態勢。

滑走路脇に揺れる吹き流し、向かい風、横風、追い風、これらの Wind Blows を見て、判断、着陸機勢を整える。しかし、吹き流しを見て判断できるには、相当の訓練後だった。

ましてや、合唱練習で、音譜♪はさることながら、休符まで、なかなか読み解くことができない。

新人の私は、いつも、譜面から新しい発見ばかり。

特別訓練が急遽計画（2022年12月28日）されて、嬉しく参加。いつもの第1・2会議室ではなく、小会議室で、参加者10名。

T2は、私一人、まさに特別訓練。

HさんがT2に加わっていただき、少し心丈夫。

すると、Captainから何回か、私に個人レッスンの時間を与えていただいた。

歌った。

よれよれ、なかなか着陸は困難。

しかし、『大丈夫！70点』（オマケあり）との励まし。

個人レッスンの効果は、自己の中に芽生えた感じ。

僚機（Wing Men）の支援は、絶大。

楽しみが沸いてきた。

合唱は、助けられることが大なり。

だから、自己も努力、取り組みに汗を流さなくてはいけない。

An Air strip（仮設滑走離）での着陸は、草の靡き方まで視認し、安着を得た！と先輩からよく聞いたのを思い出す。

音楽講義を聞くたびに、私は音楽階段を登っている。

奥の深さに、驚くばかり。

Captainの『景色が見えましたね！』との、アドバイスをよく聞く。

なかなか、良き景色が描けない。

街並み、郷愁、酒場、歓声か？

でも楽しみは、限りない。

特別訓練は、無事終了、私は、大満足！

おまけに、個人レッスンでの訓練あり。

訓練は、繰り返し、繰り返しの連続なり！

まだまだ、頑張れる？

横浜市役所1F、フードホール、横浜市場食堂、「かねせい」で打ち上げ。

これも、切り口の異なる、一つの大合唱。

歓談の時、ハーモニーはなし？外れっぱなし、自信が出てきた。軟着陸を目指し、楽しみを探そう！

特別訓練、僚機の皆さんに感謝！

素晴らしい新年をお迎え下さい。

今年に、ダンチョネ！



※事務局から

予定していた元県立音楽堂関係者との打合わせが、2日前に先方都合で急遽キャンセル。

同席をお願いしていた大久保キャプテンにお伝えしたところ、『会議室の使用料が戻らないなら特別練習にでも使いましょう』というお言葉。

団員の皆様には『急告！』とご案内しましたが、暮れも押し詰まって、メールを見る暇もない方もいらっしゃったと思います。また『訓練センター小会議室』だったため、収容人数に限りがあり、参加返信の先着順とさせていただきました。ご希望がありながらご参加いただけなかった方にはお詫び申し上げます。

10人のご参加を頂きましたが、岡本さんのご報告から練習風景をご想像ください。